

JHVS 2026 Venture Awards

応募要項

応募締切 | 2026年8月5日(水) 17時

事務局：株式会社三菱総合研究所

開催概要

| | |
|-----|---|
| 名称 | JHVS Venture Awards 2026 |
| 主催 | 厚生労働省 |
| 開催日 | 2026年10月8日(木) 午後 |
| 会場 | パシフィコ横浜 ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット(JHVS)2026 ステージイベント内 |

ベンチャー企業のチャレンジ精神高揚、イノベーション創出促進を図るベンチャーアワード

背景

日本は世界で数少ない新薬創出国であり、また、アカデミアにおける優れた基礎研究、中小企業等が有するものづくり技術など、イノベーションにつながる高いポテンシャルを備えている一方で、必ずしもそれが十分に活かされていないとの指摘があります。

とりわけ医薬品や医療機器、再生医療等製品の実用化を目指すベンチャー(医療系ベンチャー)には、その能力を遺憾なく発揮し、我が国でも欧米同様に医療のイノベーションを牽引することが求められています。

目的

厚生労働省は平成29年度より医療系ベンチャー・トータルサポート事業(以下「MEDISO」という。)を開始し、優れたシーズの実用化を促進し、医療系ベンチャーを育てる好循環(エコシステム)の確立を目指しています。

今般、医療系ベンチャーのチャレンジ精神の高揚や、革新的なイノベーションの創出を促進することを目的として、「JHVS Venture Awards 2026」を開催いたします。

— JHVS 2026 当日にファイナリストによるプレゼンテーションを実施し、受賞者を決定

ファイナリストによるプレゼン審査

書類審査を通過したファイナリストがプレゼンを実施

※プレゼン・質疑応答は[英語で実施](#)します



各賞の受賞者を決定

JHVS Venture Award "Grand Award" (1者)

JHVS Venture Award "Excellence Award" (1者)



過去の受賞者

JHVS 2025

[最優秀賞]

サウンドウェーブイノベーション株式会社

[審査員特別賞]

ペリオセラピア株式会社

リードファーマ株式会社

JHVS 2024

[最優秀賞]

リンクメッド株式会社

[審査員特別賞]

株式会社OUI

セレイドセラピューティクス株式会社



※記載している受賞者は直近2回分のみです。

— 本アワードへの応募者は、応募時点で3つの応募資格全てを満たすことが求められます

応募資格 01

医薬品・医療機器・再生医療等製品の実用化を目指すベンチャー企業または創薬技術等のプラットフォームベンチャー企業であること。

※原則として、創業後15年以内で、かつ中小企業基本法(昭和38年7月20日法律第154号)第2条に定める中小企業に該当する企業とします。

応募資格 02

応募するシーズ・製品が、未上市であること。
(シード・アーリーからミドル・レイターまで、ステージは問わない。)

※プラットフォームベンチャー企業はこの限りではありません。

応募資格 03

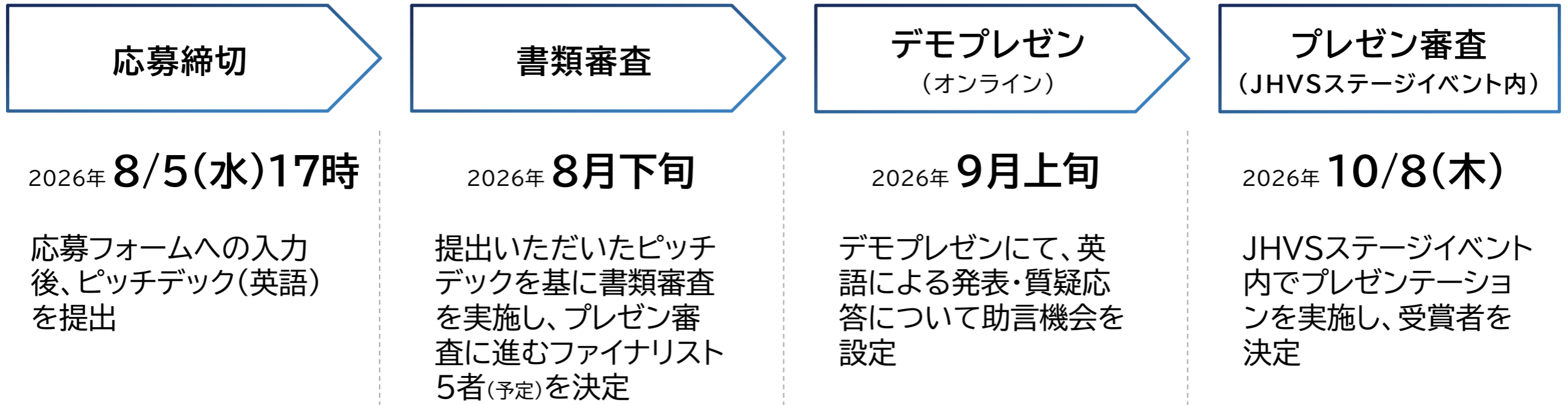
プレゼン審査に現地で参加し、英語による発表・質疑応答が可能であること。

※プレゼン審査は、2026年10月8日に、パシフィコ横浜で実施します。

※応募資格を満たしていない応募者については審査対象外とします。

書類審査を通じてプレゼン審査に進むファイナリスト・5者を決定します


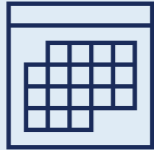


審査方法・スケジュール



※スケジュールは公募実施時の予定です。予告なく変更になる場合がございます。

— 4つの審査基準に基づいて、書類及びプレゼンテーション審査を行います

審査基準

| | | | |
|----|---|------------------------------|--|
| 01 |  | シーズの有用性 | <p>技術シーズが医療にとって有用か 等</p> <ul style="list-style-type: none"> - 例1 アンメットメディカルニーズがある疾患に対し、有用な治療法となる。 - 例2 医療を提供する上でのコストが下がり、医療経済に大きな影響を与える。 - 例3 医薬品等の開発が効率化し、開発成功率が上がる、あるいは開発コストが削減される。 |
| 02 |  | 事業の計画性 | <ul style="list-style-type: none"> - 出口・実用化に向けた具体的な計画となっており、スケジュールが妥当であるか。 - 事業計画を実現するために必要なリソース(組織体制・人員・資金等)が考えられているか。 - 薬機法等法規制に則った開発計画となっているか。等 |
| 03 |  | 事業の成長性 | <ul style="list-style-type: none"> - 市場規模・競合優位性・ビジネスモデル等を考慮した上で、提案する事業にビジネスとしての継続性・成長性があるか。等 |
| 04 |  | <p>プレゼン技術 (プレゼン審査のみ)</p> | <ul style="list-style-type: none"> - 応募者が伝えたい意図(シーズの有用性・事業計画・事業成長性)が明確か。 - 応募者が伝えたい意図を、プレゼンストーリーに沿って正確に伝えられているか。 - 学術的・専門的な内容・用語に偏らず、専門外の人にも理解しやすい説明か。等 |

— 応募締切までに ~Step 3 までを完了してください

Step 1

ピッチデッキ(英語)を作成

- ピッチデッキは**英語**で作成してください。
- **15枚以下**のスライドとしてください。
- **以下の内容を必ず含めて**ください。
 - 解決する社会課題・シーズの意義
 - 製品コンセプト(対象疾患・モダリティ・効能・用法・用量・投与形態 等)
 - サイエンスデータ・エビデンス
 - 知的財産
 - 市場性・競合状況・シーズの優位性
 - 開発計画
 - 事業計画
 - 社内体制・社外連携状況

Step 2

応募フォームを送信

- 応募フォーム(こちら)より**基本情報を入力**のうえ、送信してください。
- 応募フォームに登録いただいたメールアドレス宛に自動メールが送信されます。

※送信から1時間以上経過しても自動返信メールが届かない場合、まずは迷惑メールフォルダをご確認下さい。迷惑メールフォルダにも無い場合、事務局までお問合せ下さい。

Step 3

ピッチデッキをメール送付

- 作成したピッチデッキを、応募フォーム送信時の自動返信メールに記載されている提出先にご提出ください。
- ピッチデッキはPDF化の上、ファイル名を「Awards2026_ピッチデッキ_貴団体名」としてください。
- ピッチデッキの提出をもって、応募完了となります。

※応募フォームを送信しても、ピッチデッキの提出が無かった場合は審査対象外になります。

※資料の内容は必ず**ノンコンフィデンシャル**な情報としてください。

書類審査通過者はデモプレゼンを実施した上で、JHVS当日のプレゼン審査に参加します

Step 4

デモプレゼン(英語)を実施

- デモプレゼンテーションを行っていただき、英語による発表・質疑応答について助言機会を設けます。
- デモプレゼンテーションは9月上旬に、オンライン形式での実施を予定しております。

Step 5

JHVS当日のプレゼン審査(英語)

- 応募事業について、JHVS会場でプレゼンテーションを行っていただき、審査を行います。
- プレゼンテーション(5分間)、質疑応答(11分間)で実施します。(予定)
- 審査は一般公開の下、実施します。
- 審査結果は同日・別時間に実施するレセプションパーティー内で発表します。
- 当日、審査委員以外に海外からの招待者がコメンテーターとして参加する場合があります。

※資料の内容は必ずノンコンフィデンシャルな情報としてください。

受賞者にはMEDISOが追加支援を優先的に実施します

受賞者にフォーカスした企画による露出支援

MEDISOによる広報支援

受賞者のインタビュー記事を作成し、MEDISOウェブサイトに掲載いたします。



MEDISO支援への優先的な参加

MEDISO各種支援による重点サポート

MEDISOが実施する各種支援プログラムをプッシュ型で案内し、様々なサポートを展開します。



伴走支援

スタートアップと支援人材をマッチングし、半年～1年程度の伴走的に支援



海外展開支援

海外アクセラレータ・インキュベータ等と連携した様々な海外展開支援



知財・出口戦略支援

FTO調査や・マーケット・ニーズ調査等を実施し、知財戦略・出口戦略策定を支援



ビジットプログラム

海外VCを日本に招待し、日本のシーズへの投資意欲を向上させる機会を提供

留意事項 ※必ず下記を熟読・同意のうえ、本アワードへご応募ください。

- 締切日時を経過しての応募申請は、如何なる理由でも受け付けできません。
- 提出された書類に虚偽の内容が確認された場合、応募は無効となりますのでご注意ください。
- 審査開始後を含め、本アワードへの参加が不適切である事由が明らかとなった場合、又は本アワードの円滑な運営に困難をきたす可能性があるとして事務局が判断した場合、事務局の決定に基づいて本アワードへの参加を認めない場合があります。
- 本応募要領に示された様式以外での応募は、認められません。
- 応募後の書類等の変更・差し替えは、認められません。
- 選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。
- 第三者の著作権やその他権利を侵害しないものとし、抵触するものは応募しないものとします。権利侵害に関わる問題は、すべて応募者の責任と費用負担で解決するものとします。
- 著作権の取扱いについて、応募事業に係る知的財産権は、応募者に帰属します。
- 最終プレゼン審査・表彰式は一般公開する予定です。特許の対象となる特別なノウハウや秘密事項については、公表することで知的財産としての権利化が難しくなる場合があります。応募者の責任において、公表しても差し支えない範囲で応募してください。
- 応募にあたり発生した諸経費及び審査への参加のための交通費等は、自己負担となります。
- 同一応募者による複数の応募は認めません。
- 本表彰については、開発中の製品・技術について法律上の適合性等を担保するものではありません。

— 本アワードに関してご質問・ご相談がございましたら、遠慮なくお問合せください

[問合せ先]

厚生労働省委託

「医療系ベンチャー・トータルサポート事業」事務局

JHVS Venture Awards 2026担当

(株式会社三菱総合研究所 創薬・健康エコシステム本部 内)

担当：松尾、西山、吉田

jhvs_awards@ml.mri.co.jp

